

2024年度介護報酬改定「生産性向上推進体制加算」が求める介護施設

介護DXによる 生産性向上・経営改善手法研究

—— テクノロジー活用で介護事業はどこまで運営効率を上げられるのか ——

介護ロボットやテクノロジー導入により業務改善と生産性向上を実現！

職員の業務負担削減と入居者満足度向上を実現させた先進事業者から、経営効率アップの秘訣を学ぶ！

先進事例研究**(社福)善光会／(株)善光総合研究所**
特別養護老人ホーム、グループホーム、複合施設等**(株)アズパートナーズ**
介護付有料老人ホーム、デイサービス、ショートステイ運営施設の
介護業務負担25%削減介護付有料老人ホーム 1施設1日当たり
労働時間17時間・人件費2名分削減

ご案内

深刻な人手不足が今後も続くことが見込まれるなか、介護事業者としては、生産性向上による経営改善を行なうことが急務となっています。2024年度の介護報酬改定でも生産性向上を推進する体制づくりを推奨しており、すでに一部の先進事業者では介護テックや介護DXによる業務プロセスの改善を行なうことで、深刻な人手不足の中でも経営効率をアップさせている事例がでてきています。本セミナーは、介護テック・介護DXを積極的に導入して成果を上げている2事業者の取り組みより、「生産性向上推進体制加算」が求める介護施設経営を研究してまいります。事例には、まず特別養護老人ホームやグループホームを運営する(社福)善光会・(株)善光総合研究所の宮本隆史氏が、業界におけるDX推進の概況をはじめ、介護テック導入にあたって必要となる職員・社員の人材教育のポイントや、業務負担25%削減を実現させた介護テック・介護ロボットの導入にあたっての手順や定着のポイントを解説。次に、介護付有料老人ホーム・デイサービス・ショートステイを経営する(株)アズパートナーズの植村健志氏に、介護DX導入によって労働時間と人件費を効率的に削減する手法や、成果を出す介護サービス・施設マネジメントの改善手法についてご開示いただき、今後の介護施設の目指すべき姿を明らかにしてまいります。

開催概要

開催日時 2025年9月11日(木) 13:00～17:00**会場** 明治記念館
東京都港区元赤坂2-2-23 TEL 03-3403-1171(代)
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。**参加費** 55,000円(1名様／消費税及び地方消費税を含む)
●同一申込書にて2名様以上参加の場合、
48,400円(1名様につき／消費税及び地方消費税を含む)
※テキスト代を含む。**主催** 総合ユニコム株式会社
東京都中央区京橋2-10-2 めり彦ビル南館6階
TEL. 03-3563-0025(代) FAX. 03-3563-2560

ダイレクトメールの送付先変更・中止のご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。

お問合せ先／総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

ネットでお申込み 下記URLの弊社ホームページからもお申込みできます。
https://www.sogo-unicom.co.jp
FAXでお申込み 左下の申込用紙へ記入し、下記フリーダイヤルへFAX願います。
0120-05-2560 (不通時はFAX.03-3564-2560)

- お申込み方法
 - ・【インターネットでのお申込み】 弊社HPの該当セミナーのページよりお申込みください。詳細は弊社HPをご覧ください。
 - ・【FAXでのお申込み】 左記「参加申込書」にご記入後、上記FAX番号にてお申込みください。参加者宛に「参加証／請求書／銀行振込用紙」を郵送いたします。
 - ・【開催直前や当日の申込受付】 開催直前や当日でも空きがあれば受け付けます。その場合は、メールまたはFAXにて「受講案内」と「支払方法」をご連絡いたしますので、必ずメールアドレスがFAX番号の明記をお願いいたします。
 - ・当日は「参加証」をご持参いただき、受付に「お名刺1枚」と共にお渡しください。
- 参加費のお支払について
 - ・【インターネットでのお申込み】
 - ・弊社HP経由でのお申込みに限り、クレジットカード決済が銀行振込かの選択が可能です。なお、クレジットカード決済はお申込み時のみ承りますのでご注意ください。銀行振込の場合は、下記FAXでのお申込みの項目をご一読ください。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。お申込フォーム備考欄にその旨をご記入願います。
 - ・【FAXでのお申込み】
 - ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
 - ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
 - ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。
- お申込者が参加できない場合について
 - ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。
- キャンセルについて
 - ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名／氏名／電話番号／返金先銀行口座(お振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として3,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。
- その他ご連絡事項
 - ・お座席は受付順を基本に当方に指定させていただきます。
 - ・講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
 - ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用の際には周囲への配慮をお願いします。
 - ・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
 - ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
 - ・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしかねます。

参加申込書

介護DXによる生産性向上・経営改善手法研究

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●振込予定日()月()日	●振込手数料希望... ☐
●ご担当者名()	
●所在地(〒)	
TEL. ()	FAX. ()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

O-0320250903-050

介護DXによる生産性向上・経営改善手法研究

セミナープログラム

13:00~14:30

I. 「善光会」の取組みに学ぶ 介護テック、ITソリューションの最適解

- ① 介護業界におけるDX推進の概況
 - ・「デジタル中核人材養成研修(厚労省)」や善光会が実施する「スマート介護士」にみる業界の取組み状況
 - ・国や地方自治体による、生産性向上・介護テック導入に対する補助金や支援
- ② 善光会の概要と、介護テックの取組みの経緯
- ③ これまでの介護ロボット・介護テック活用で得た導入・定着の成功ポイント
 - ・課題の抽出方法、改善すべき業務の特定、解決策の立案、機器・システム選定、受入・運用体制、効果測定等
- ④ 独自開発のスマート介護プラットフォーム「SCOP」から分析する施設運営のあるべき姿
- ⑤ 介護業務の負荷25%削減など、介護DXによる生産性向上の成果
- ⑥ 生産性向上推進体制加算が求める「業務改善の取組による効果を示すデータ」の収集・分析と報告内容
- ⑦ 生産性向上による経営への波及効果と今後の展望

【講師】 宮本 隆史 (社福)善光会 執行役員
(株)善光総合研究所 代表取締役社長

14:45~16:15

II. DXを推進して大きく成長！ 新卒採用にも好影響を与える 「アズパートナーズ」の介護DXの実際

- ① アズパートナーズの事業概要とDXの取組み
- ② オペレーターによるオペレーターのためのオリジナルシステム「EGAO link®」の概要と開発プロセス
- ③ 1日当たり労働時間17時間・人件費2名分削減を実現させた改善プロセス
 - ・介護デジタルツールの定着、IoT／ICTプラットフォーム活用によるサービス・マネジメント・業務の改善手法(科学的介護の実現)
- ④ 生産性向上推進体制加算が求める「業務改善の取組による効果を示すデータ」の収集・分析と報告内容
- ⑤ DX導入による新卒採用への影響
- ⑥ DX導入による経営への効果と今後の展開

【講師】 植村 健志 (株)アズパートナーズ 代表取締役社長 兼 CEO
(一社)全国介護付きホーム協会 副代表理事

16:30~17:00

III. 講演者セッション「これからの介護事業について」

- ① なぜ介護DXが進まないのか
- ② 今後の介護報酬改定や政府方針の予測
- ③ 施設タイプ別にみた今後の事業予測
- ④ 今後の業界に対する提言、など

宮本 隆史 (社福)善光会 執行役員／(株)善光総合研究所 代表取締役社長
植村 健志 (株)アズパートナーズ 代表取締役社長 兼 CEO

講師プロフィール

〈第Ⅰ講座〉



宮本 隆史

(みやもと たかし)

(社福)善光会 執行役員
(株)善光総合研究所 代表取締役社長

2007年社会福祉法人善光会入職後、特別養護老人ホームで介護職や現場のマネジメント業務に従事。その後、グループホームの立ち上げや管理者を経て、新規に特別養護老人ホームを立ち上げて施設長に就任。現在、善光会が運営する施設の執行役員を務める。13年善光会内に「介護ロボット研究室」を設置、介護施設自らが介護ロボットの研究開発を行なう取組みを推進する。総務省の標準的な医療介護データ利活用推進委員会にも参画。

厚生労働省令和6年度「介護デジタル中核人材養成に向けた調査研究事業」参画、厚生労働省令和6年度「介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会」構成員、東京都令和6年度「介護現場革新会議」委員。

〈第Ⅱ講座〉



植村 健志

(うえむら けんじ)

(株)アズパートナーズ 代表取締役社長 兼 CEO
(一社)全国介護付きホーム協会 副代表理事

1989年(株)リクルートコスモス(現・(株)コスモスイニシア)に入社。共同住宅開発事業に従事し、用地取得、企画、設計、販売業務を一貫して担当。99年(株)宝工務店(現・MIRARTHホールディングス(株))に入社し、取締役、常務取締役を歴任。2004年(株)アズパートナーズを設立し、代表取締役に就任。首都圏を中心に、介護付き有料老人ホーム「アズハイム」をはじめとする高齢者ホームおよびデイサービス等の在宅介護事業を展開している。また、介護業界におけるDXの推進にも注力し、業界初となるIoTシステム「EGAO link®」、AIを活用したケアプランおよびBIツールの開発、他法人向けの介護DX支援事業等を実施。